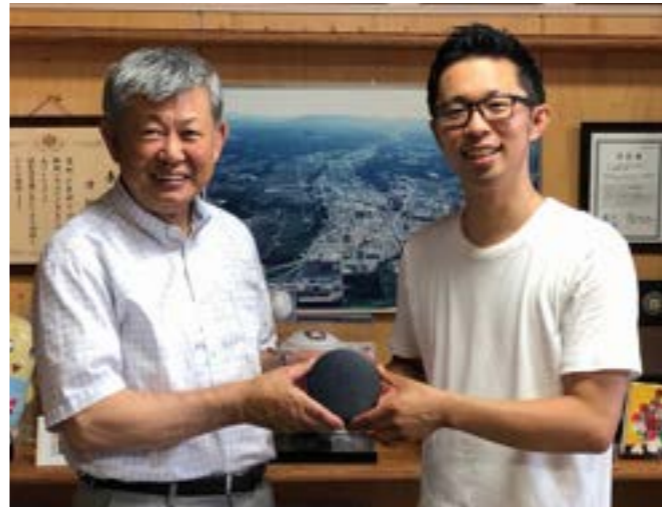


2020年東京五輪のメダルケース  
山木工の作品が採用される

2020年に開催される東京オリンピックのメダルケースとして、町内の家具メーカー(株)山木工の作品が採用され、7月30日、同社の山上裕一朗専務が役場を訪れて佐藤町長に快挙を伝えました。

応募20作品から選ばれたメダルケースは、道産のタモ材を使用したもので、円形の本体とふたが磁石でくっつき、メダルを立てて飾ることができるようになっていました。

今回の採用決定は、山木工の木材加工技術の高さが評価されたもので、オリンピックを通じて、同社の技術力が世界に向けて発信されることとなります。



▶メダルケースを持つ山上専務(右)と佐藤町長(左)

町内の介護・児童施設で職場体験  
つべつ福祉体験セミナーを開催

福祉関係の短大・専門学校生や高校生を対象とした令和元年度つべつ福祉体験セミナー『まるっと！ふくし体験inつべつ』が、8月8日から10日まで、町内で開催されました。

福祉の仕事に志望する学生たちに、職場体験や施設職員との交流を通じて津別町を知ってもらい、将来の福祉人材の確保につなげようという試みです。

札幌、北見等から集まった8名の参加者は、2泊3日の日程(一部参加者は2日目から)で、町内事業所見学、いちいの園、デイサービスセンター等の介護施設や認定子ども園での職場体験、交流会等、様々なプログラムに臨み、津別町の福祉事業についての理解を深めました。



◀デイサービスセンターでの職場体験の様子  
▼オリエンテーションで自己紹介する参加者



地域の交流を深め福祉を考える  
ふれあい広場&友愛セール開催

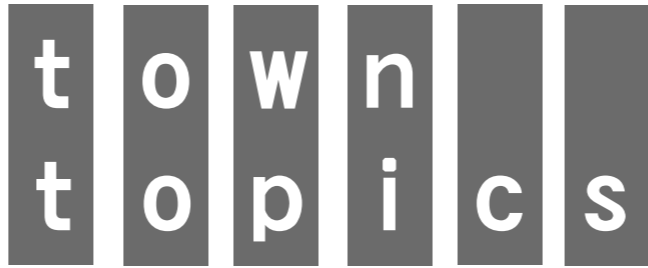
地域住民みんなの交流を深め、障がい者・高齢者の積極的な社会参加を目指す「第28回つべつふれあい広場」、更生保護施設等への資金援助活動「第46回友愛セール」(主催 津別町社会福祉協議会/津別更生保護女性会)が、7月28日、中央公民館で開催されました。



▶友愛セールの様子

会場には豚汁無料提供の屋台、各種模擬店、健康づくりコーナーなどが並び、ロビーでは友愛セールが開かれるなど、様々な催しに多くの町民が訪れました。

また、豪華景品が当たる抽選会も行われ、盛り上がりしました。



まちのわだい

津別町交通安全協会が啓発はがきを郵送  
運転中のスマホ操作禁止を呼びかけ

津別町交通安全協会(中島浩一会長)などが、安全運転を呼びかけるかもめくろ(くじ付き郵便はがき)を作成し、8月上旬、津別郵便局から町内全戸へ配達されました。

このはがきは、津別町交通安全協会と交通安全推進委員会が、町内20の企業・団体の協賛を得て作成したもので、「車両運転中の携帯電話・スマートフォンでの操作禁止」等、安全運転意識の徹底を呼びかける内容となっています。



▲はがきを手にする交通安全協会・中島会長(左)と篠森津別郵便局長(右)

第69回社会を明るくする運動  
ふれあい町民のつどい開催



▶歌を交えた山田さんの講演  
▲標語コンクール表彰式

第69回社会を明るくする運動「ふれあい町民のつどい」兼「津別町連合PTA研修会」(主催/社団法人津別町推進委員会・他)が、7月23日、中央公民館で開催されました。

主催者あいさつなどに続いて、社会を明るくする運動標語コンクールの表彰式が行われ、入賞者に賞状と記念品が贈られました。

後半は、山田賢明さん(NPO法人生き方応援団ララ理事)が『立ち直りをささえる地域のチカラ』と題する講演を行い、オリジナル曲や自身の体験談を交えたお話にて、参加者は熱心に耳を傾けていました。

津別町の新たな名物に  
クマヤキサブレお披露目会



▲デザインを担当した大西重成さん

道の駅あいおいの大人気スイーツ・クマヤキをサブレにした「クマヤキサブレ」(販売元 北海道つべつまちづくり株式会社)が完成し、7月30日、町民会館で町内お披露目会が開催されました。

関係者の挨拶等に続いて試食会が行われ、出席者は道内産の原料を使い、町内の菓子店・ケーキ銘菓のしのはらで作られた津別の新しい名物を味わいました。

「クマヤキサブレ」(3枚入り 税込み600円)は、道の駅あいおいと北見市の東武イーストモールで販売されています。

地域おこし協力隊の  
70  
津別の皆さんよう  
しつぷり  
ご挨拶

地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

初めまして、帯広から4月に地域おこし協力隊として津別に来ています鈴木と申します。宜しくお願い致します。津別は、2年前程前一度とある講習会でお邪魔してはいますが、初めてと言っても良いかなと思っております。

私は、幕別町で生涯学習課の職員として、主に高齢者を対象とした健康講座などの講師を3月まで行っていました。また、十勝地方が中心となりますが、認知症予防コグニサイズという運動の実践者の資格を、北海道では最初に取得して、年間60回以上行ってきました。遠くは、苫小牧、伊達、札幌、旭川などから依頼が入ると、ボランティアとして講師を務めてきました。

最近では、障がい者スポーツという分類になりま



前職:幕別町教育委員会生涯学習課  
趣味はバレーボールで、まだ現役です。ポッチャも教えています。